

CHN250 中国語文章表現

2年 3,4クォーター

担当教員 田村 容子

授業形態 講義, 演習

単位数 2

曜日・時限 未定

授業概要

この授業は「中国語」Ⅰ～Ⅱでの学習内容を基礎に、中国語の「書く」能力の向上に重点を置いたものである。まず、文による表現から始め、さらに段落、篇へと段階的に文章を書くトレーニングを行う。母語である日本語の干渉を排し、自分の考えを適切に表現できる語彙選択や構文使用のトレーニングを通じて、文章によるコミュニケーション能力、発信力を養成する。この授業が養成目標とする中国語運用能力は、中国語検定試験（中検）4級、漢語水平考試（HSK）2級程度である。

到達目標

学生は、以下の点を目標とする。

- (1) 簡単な中国語による文章を独力で作成する
- (2) 中国語に関する基礎的な情報収集能力を身につけ、適切な表現方法について学ぶ
- (3) 日本語を中国語に置き換える作業を通し、中国語文法の特長について考察する

先修科目

「中国語」Ⅰ～Ⅱ

教科書・参考資料等

教科書（予定）

劉穎・喜多山幸子・松田かの子『1冊めの中国語 講読クラス』白水社、2008

参考書

『中日辞典』（第3版）講談社、2010ほか

授業の方法

授業は担当教員による文法に関する講義、中国語作文の練習、誤りの解説を繰り返す形式で行う。発音練習・聞き取り練習と合わせて、学生は90分間、中国語を反復して訓練する。

成績評価

ディスカッション：

この授業では、毎回の演習においてディスカッションを行う。ディスカッションの内容は、次の二点である。(1) 学生相互による中国語作文の誤りの確認と修正、(2) 中国語によるプレゼンテーションと学生相互によるコメント。

成績

45% ディスカッション

55% 試験

授業スケジュール

第1回： 授業概要、人称代名詞、動詞「是」

授業の方法・成績評価、中国語について概要を説明。人称代名詞、動詞「是」などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第2回： 指示代名詞、形容詞述語文

前回の復習。指示代名詞、形容詞述語文などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第3回： 場所代名詞、動詞述語文

前回の復習。場所代名詞、動詞述語文などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第4回： 助動詞「想」、選択疑問文

前回の復習。助動詞「想」、選択疑問文などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第5回： 数詞、量詞

前回の復習。数詞、量詞などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第6回： 動詞「有」、反復疑問文

前回の復習。動詞「有」、反復疑問文などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第7回： 完了の「了」、連動文

前回の復習。完了の「了」、連動文などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第8回： 変化をあらわす「了」、動詞「有」

前回の復習。変化をあらわす「了」、動詞「有」などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第9回： 助動詞「可以」、「会」、「能」

前回の復習。助動詞「可以」、「会」、「能」などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第10回： 時刻の言い方、方向補語

前回の復習。時刻の言い方、方向補語などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第11回： 比較の表現

前回の復習。比較の表現などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第12回： 「把」構文、結果補語

前回の復習。「把」構文、結果補語などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第13回： 番号の言い方、年月日の言い方

前回の復習。番号の言い方、年月日の言い方などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第14回： 様態補語、動作の進行をあらわす言い方

前回の復習。様態補語、動作の進行をあらわす言い方などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

第15回： 名詞を修飾する語、主述構造の目的語

前回の復習。名詞を修飾する語、主述構造の目的語などの文法を学習し、練習問題と作文の訓練を行う。

事前・事後学習

- ・ 予習：教科書の該当する章を予習しておくこと（1時間程度）。
- ・ 復習：授業内容を復習し、疑問点を整理すること（1時間程度）。